平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年1月28日

上場会社名 株式会社 オービックビジネスコンサルタント　　上場取引所　東
コード番号 4733　URL http://www.obc.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 和田 成史
問合せ先責任者　(役職名) 専務取締役管理本部長兼管理部長　(氏名) 和田 弘子　TEL 03-3342-1881
四半期報告書提出予定日　平成26年2月10日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	13,528	10.5	5,552	5.7	7,663	22.4	4,691	22.2
25年3月期第3四半期	12,242	△0.3	5,252	△3.6	6,262	0.3	3,839	11.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	124.85	—
25年3月期第3四半期	102.10	—

(注)当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期(当期)純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	93,050	81,797	87.9	2,176.50
25年3月期	90,166	78,102	86.6	2,078.16

(参考)自己資本　26年3月期第3四半期　81,797百万円　25年3月期　78,102百万円

(注)当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産金額を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
26年3月期	—	50.00	—		
26年3月期(予想)				25.00	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無

(注)当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成25年3月期および平成26年3月期第2四半期末については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成26年 3月期の業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,700	4.6	7,820	6.6	9,420	7.7	5,210	5.2	138.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　無

(注)当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数(自己株式数を除く)により算定しております。

※　注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②①以外の会計方針の変更　：　無

③会計上の見積りの変更　：　無

④修正再表示　：　無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	40,352,000 株	25年3月期	40,352,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	2,769,632 株	25年3月期	2,769,574 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	37,582,408 株	25年3月期3Q	37,601,610 株

（注）当社は、平成25年10月１日付で普通株式１株につき２株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
第３四半期累計期間 …… 6
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8
４．補足説明 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期累計期間におけるわが国経済は、円安、株高等による企業収益の改善を背景に、緩やかながらも景気回復に向けて明るい兆しが見られました。

当社の属する情報サービス産業においても、Ｗｉｎｄｏｗｓ ＸＰのサポート終了に伴うハードウェアの切替や税制改正に伴うシステム更新需要など、国内ＩＴ投資は底堅く推移しました。

このような経済環境のもと、当社は「顧客第一主義」を念頭に置き、短期間でも安心して導入でき、投資効果の高い基幹業務パッケージソフトウェアの提案に注力いたしました。また昨年10月初旬より全国主要都市で開催した顧客企業向けの「奉行フォーラム2013 ｏｎ Ｄｉｓｃｏｖｅｒ」では、11,000人を超える来場者を迎え、大手・中堅グループ企業には「奉行Ｖ ＥＲＰ８」、中規模・小規模企業には「奉行ｉ８シリーズ」を積極的に提案し、顧客企業の業務の流れに存在する課題に対し、システムによる生産性向上効果を実感できる展示、セミナー等のフォーラムの推進を強化してまいりました。

このような活動の結果、当第３四半期累計期間における業績は次のとおりとなりました。

売上高は、プロダクト売上、サービス売上がそれぞれ増加し、中でもバージョンアップよる製品売上や保守契約等の売上が順調に推移し、135億28百万円（前年同四半期比10.5％増）となりました。

損益面については、販売費及び一般管理費が増加傾向でありましたが、売上高が順調に推移した結果、営業利益は55億52百万円（同5.7％増）となりました。また営業外収益（受取配当金等）増加により経常利益は76億63百万円（同22.4％増）及び四半期純利益は46億91百万円（同22.2％増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

資産

当第３四半期会計期間末における流動資産は544億34百万円となり、前事業年度末に比べ30億75百万円増加しました。これは主に現金及び預金が35億94百万円増加したことによるものであります。固定資産は、386億16百万円となり、前事業年度末に比べ１億91百万円減少いたしました。これは主に長期性預金が３億円減少、無形固定資産が１億14百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、930億50百万円となり、前事業年度末に比べ28億83百万円増加いたしました。

負債

当第３四半期会計期間末における流動負債は80億36百万円となり、前事業年度末に比べ９億98百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が11億26百万円減少、前受収益が１億42百万円増加したことによるものであります。固定負債は32億16百万円となり、前事業年度末に比べ１億86百万円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が１億25百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、112億52百万円となり、前事業年度末に比べ８億11百万円減少いたしました。

純資産

当第３四半期会計期間末における純資産合計は817億97百万円となり、前事業年度末に比べ36億95百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が28億12百万円、その他有価証券評価差額金が８億83百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は87.9％（前事業年度末は、86.6％）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第３四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、496億26百万円となり、前事業年度末と比較して35億94百万円の増加となりました。

当第３四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、31億３百万円（前年同期は45億30百万円の収入）となりました。主なプラス要因は、税引前四半期純利益76億３百万円、利息及び配当金の受取額11億３百万円等であり、主なマイナス要因は、法人税等の支払額44億３百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は、23億49百万円（前年同期は21億１百万円の収入）となりました。主な要因は、投資有価証券の売却等による収入22億16百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、18億79百万円（前年同期は18億72百万円の支出）となりました。要因は、配当金の支払額18億79百万円等によるものであります。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成25年４月24日の「平成25年３月期　決算短信」で公表いたしました業績予想数値に変更はありません。

なお、今後業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,041,782	49,636,567
受取手形	197,719	277,599
売掛金	4,495,654	3,856,429
商品及び製品	123,217	145,106
仕掛品	905	872
原材料及び貯蔵品	40,448	47,440
前払費用	49,835	66,809
繰延税金資産	404,660	405,548
未収入金	12,618	4,844
その他	9,072	10,085
貸倒引当金	△17,708	△17,237
流動資産合計	51,358,206	54,434,066
固定資産		
有形固定資産	339,057	373,792
無形固定資産	285,797	400,020
投資その他の資産		
投資有価証券	36,596,670	36,618,363
関係会社株式	16,093	16,093
関係会社出資金	640,511	640,511
関係会社長期未収入金	94,050	－
関係会社長期貸付金	84,517	－
長期預金	300,000	－
敷金及び保証金	493,423	532,229
会員権	59,130	51,780
破産更生債権等	9,691	13,362
貸倒引当金	△110,358	△29,512
投資その他の資産合計	38,183,728	37,842,827
固定資産合計	38,808,584	38,616,641
資産合計	90,166,791	93,050,708

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成25年12月31日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	221,586	203,048
未払金	460,176	461,093
未払費用	500,001	458,497
未払法人税等	2,274,286	1,147,626
未払消費税等	92,926	100,146
預り金	51,074	112,127
前受収益	5,381,714	5,523,820
役員賞与引当金	50,000	25,000
その他	2,981	5,135
流動負債合計	9,034,747	8,036,495
固定負債		
繰延税金負債	1,925,984	2,051,374
退職給付引当金	1,010,058	1,070,190
資産除去債務	93,855	94,713
固定負債合計	3,029,899	3,216,279
負債合計	12,064,647	11,252,775
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,519,000	10,519,000
資本剰余金	18,949,268	18,949,268
利益剰余金	46,382,200	49,195,070
自己株式	△5,347,542	△5,347,731
株主資本合計	70,502,925	73,315,607
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,599,217	8,482,325
評価・換算差額等合計	7,599,217	8,482,325
純資産合計	78,102,143	81,797,933
負債純資産合計	90,166,791	93,050,708

（２）四半期損益計算書
（第３四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	12,242,233	13,528,589
売上原価	1,906,939	2,183,350
売上総利益	10,335,294	11,345,238
販売費及び一般管理費	5,082,427	5,793,192
営業利益	5,252,866	5,552,045
営業外収益		
受取利息	1,283	2,403
有価証券利息	20,196	24,656
受取配当金	685,253	1,075,050
投資有価証券売却益	10,773	255,307
投資事業組合運用益	277,835	566,532
その他	41,625	205,421
営業外収益合計	1,036,967	2,129,371
営業外費用		
投資有価証券売却損	25,974	－
その他	1,511	17,772
営業外費用合計	27,486	17,772
経常利益	6,262,348	7,663,644
特別利益		
投資有価証券売却益	10,223	1,637
特別利益合計	10,223	1,637
特別損失		
投資有価証券売却損	990	－
投資有価証券評価損	15,867	30,071
会員権評価損	5,750	7,350
役員退職慰労金	－	24,648
特別損失合計	22,607	62,069
税引前四半期純利益	6,249,964	7,603,212
法人税、住民税及び事業税	2,289,595	3,276,823
法人税等調整額	121,364	△365,602
法人税等合計	2,410,959	2,911,220
四半期純利益	3,839,004	4,691,991

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第３四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	6,249,964	7,603,212
減価償却費	139,728	139,728
退職給付引当金の増減額（△は減少）	64,939	60,132
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△25,000	△25,000
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△600	△81,317
受取利息及び受取配当金	△706,733	△1,102,110
投資有価証券売却損益（△は益）	5,967	△256,944
投資有価証券評価損益（△は益）	15,867	30,071
会員権評価損	5,750	7,350
投資事業組合運用損益（△は益）	△277,835	△566,532
売上債権の増減額（△は増加）	1,756,951	559,345
たな卸資産の増減額（△は増加）	1,566	△28,848
仕入債務の増減額（△は減少）	△97,297	△18,537
未払消費税等の増減額（△は減少）	△20,444	7,219
未払費用の増減額（△は減少）	△304,038	△300,334
前受収益の増減額（△は減少）	△935,788	142,106
その他	137,677	234,020
小計	6,010,674	6,403,561
利息及び配当金の受取額	708,302	1,103,611
法人税等の支払額	△2,188,394	△4,403,483
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,530,582	3,103,689
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△937,489	△37,372
投資有価証券の売却による収入	3,208,633	2,216,317
関係会社貸付金の回収による収入	－	94,946
関係会社未収入金の回収による収入	－	125,578
定期預金の払戻による収入	－	300,000
有形固定資産の取得による支出	△115,750	△109,969
資産除去債務の履行による支出	△8,820	－
無形固定資産の取得による支出	△85,978	△201,456
敷金及び保証金の回収による収入	48,588	2,275
敷金及び保証金の差入による支出	△7,972	△41,081
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,101,210	2,349,236
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,693,287	△1,879,138
自己株式の取得による支出	△179,467	△188
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,872,755	△1,879,326
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,009	21,185
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	4,766,048	3,594,785
現金及び現金同等物の期首残高	37,978,945	46,031,782
現金及び現金同等物の四半期末残高	42,744,994	49,626,567

（４）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

前第３四半期累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年12月31日）

当社は、パッケージソフトウェア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第３四半期累計期間（自平成25年４月１日　至平成25年12月31日）

当社は、パッケージソフトウェア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

４．補足説明

当社は、ソフトウェアの販売から導入・保守サービスまでを一貫してユーザーに提供しております。これらの事業活動においては、研究開発活動、営業活動ともに密接不可分なものであるため、パッケージソフトウェア事業の単一セグメントとしております。つきましては、補足情報として、品目別に「プロダクト」（ソリューションテクノロジー及び関連製品）と「サービス」についての販売実績を下記のとおり開示いたします。

四半期販売の状況

（単位：千円・％）

品　目	前第３四半期累計期間（自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日）		当第３四半期累計期間（自 平成25年４月１日 至 平成25年12月31日）		前年同期比較	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	同期比
プロダクト	6,383,128	52.1	7,207,665	53.3	824,537	12.9
ソリューションテクノロジー	4,069,724	33.2	4,764,401	35.2	694,676	17.1
関連製品	2,313,403	18.9	2,443,264	18.1	129,860	5.6
サービス	5,859,105	47.9	6,320,923	46.7	461,818	7.9
合　計	12,242,233	100.0	13,528,589	100.0	1,286,355	10.5